

イーストマン・コダック社および子会社連結損益計算書（監査前）

（単位：一株当りの数字を除き100万）

	第4四半期 (12月31日まで)		通年 (12月31日まで)	
	2005年	2004年	2005年	2004年
売上高 - 純額	\$4,197	\$3,759	\$14,268	\$13,517
売上原価	<u>3,240</u>	<u>2,784</u>	<u>10,631</u>	<u>9,582</u>
売上総利益	957	975	3,637	3,935
販売費および一般管理費	748	710	2,649	2,491
研究開発費	212	221	892	836
事業再構築費用他	<u>159</u>	<u>280</u>	<u>690</u>	<u>695</u>
営業利益	(162)	(236)	(594)	(87)
支払利息	67	38	211	168
その他の利益（費用） - 純額	<u>55</u>	<u>131</u>	<u>44</u>	<u>161</u>
税引前利益	(174)	(143)	(761)	(94)
法人税等（税効果）	<u>(31)</u>	<u>(85)</u>	<u>703</u>	<u>(175)</u>
継続事業における損益	(143)	(58)	(1,464)	81
廃止事業による損益、納税引当純額	148	(1)	150	475
会計処理変更に伴う累積影響額	<u>(57)</u>	<u>-</u>	<u>(57)</u>	<u>-</u>
純利益	<u><u>\$(52)</u></u>	<u><u>\$(59)</u></u>	<u><u>\$(1,371)</u></u>	<u><u>\$556</u></u>
単純一株当り純損益と希薄化した一株あたり純損益：				
継続事業	\$(0.50)	\$(0.20)	\$(5.08)	\$0.28
廃止事業	0.52	-	0.52	1.66
会計処理変更に伴う累積影響額	<u>(0.20)</u>	<u>-</u>	<u>(0.20)</u>	<u>-</u>
合計	<u><u>\$(0.18)</u></u>	<u><u>\$(0.20)</u></u>	<u><u>\$(4.76)</u></u>	<u><u>\$1.94</u></u>
単純一株当り純損益の計算に用いられた 普通株式数	287.2	286.7	287.9	286.6
希薄化した一株当り純損益の計算に用 いられた普通株式数	287.2	286.7	287.9	286.8

部門別情報（監査前）（単位：100万）

売上高 - 純額（監査前）	第4四半期（12月31日まで）			通年（12月31日まで）		
	2005年	2004年	増減	2005年	2005年	増減
デジタル&フィルム イメージング システムズ 部門						
米国内	\$1,341	\$1,205	+ 11 %	\$3,777	\$3,900	- 3 %
米国外	1,172	1,386	- 15	4,683	5,466	- 14
合計	2,513	2,591	- 3	8,460	9,366	- 10
ハル イメージング 部門						
米国内	274	303	- 10	1,052	1,114	- 6
米国外	426	438	- 3	1,603	1,572	+ 2
合計	700	741	- 6	2,655	2,686	- 1
グラフィック コミュニケーションズ 部門						
米国内	341	172	+ 98	1,079	587	+ 84
米国外	601	219	+ 174	1,911	756	+ 153
合計	942	391	+ 141	2,990	1,343	+ 123
その他						
米国内	20	14	+ 43	71	57	+ 25
米国外	22	22	+ 0	92	65	+ 42
合計	42	36	+ 17	163	122	+ 34
< 連結売上高合計 >	\$4,197	\$3,759	+ 12 %	\$14,268	\$13,517	+ 6 %

継続事業における営業利益（監査前）：

（単位：100万）

	第4四半期（12月31日まで）			通年（12月31日まで）		
	2005年	2004年	増減	2005年	2004年	増減
デジタル&フィルム イメージング システムズ 部門 対売上高比率	\$76 3 %	\$135 5 %	- 44 %	\$368 4 %	\$598 6 %	- 38 %
ハル イメージング 部門 対売上高比率	\$83 12 %	\$113 15 %	- 27 %	\$355 13 %	\$452 17 %	- 21 %
グラフィック コミュニケーションズ 部門 対売上高比率	\$40 4 %	\$(15) (4) %	+ 367 %	\$2 - %	\$(39) (3) %	+ 105 %
その他 対売上高比率	\$(43) (102) %	\$(72) (200) %	+ 40 %	\$(178) (109) %	\$(191) (157) %	+ 7 %
部門合計 対売上高比率	\$156 4 %	\$161 4 %	- 3 %	\$547 4 %	\$820 6 %	- 33 %
事業再構築費用他	(311)	(391)		(1,134)	(901)	
法的和解金	(7)	(6)		(7)	(6)	
連結合計	\$(162)	\$(236)	+ 31 %	\$(594)	\$(87)	- 583 %

継続事業における純利益（損失）（監査前）

（単位：100万）

	第4四半期（12月31日まで）			通年（12月31日まで）		
	2005年	2004年	増減	2005年	2004年	増減
デジタル&フィルム イメージング システム 部門 対売上高比率	\$37 1 %	\$122 5 %	- 70 %	\$218 3 %	\$520 6 %	- 58 %
ヘルス イメージング 部門 対売上高比率	\$22 3 %	\$84 11 %	- 74 %	\$199 7 %	\$366 14 %	- 46 %
グラフィック コミュニケーション 部門 対売上高比率	\$20 2 %	\$-		\$(9) -	\$(8) (1) %	- 13 %
その他 対売上高比率	\$(8) (19) %	\$(64) (178) %	+ 88 %	\$(99) (61) %	\$(163) (134) %	+ 39 %
部門合計 対売上高比率	\$71 2 %	\$142 4 %	- 50 %	\$309 2 %	\$715 5 %	- 57 %
楽凱（ラッキー）集団資産価値の評価損	-	-		(19)	-	
事業再構築費用他	(311)	(391)		(1,134)	(901)	
日本・守谷物流センター資産価値の評価損	(4)	-		(25)	-	
資産売却	-	-		41	-	
サウ・マイクロシステム 和解金	-	92		-	92	
GE和解金	-	9		-	9	
法的和解金	(7)	(6)		(7)	(6)	
支払利息	(67)	(38)		(211)	(168)	
その他の本社関連項目	4	5		18	12	
税効果 - 特許贈与	-	-		(6)	-	
上記項目への法人税の影響						
および上記項目に割り振れない税金など	171	129		(430)	328	
連結合計	<u>\$(143)</u>	<u>\$(58)</u>	<u>- 147 %</u>	<u>\$(1,464)</u>	<u>\$81</u>	<u>- 1,907 %</u>

デジタル関連事業と銀塩感材事業の売上

次の表は、最も直接的に比較可能なGAAPベースの売上に対して調整したデジタル関連事業の売上と前年に対する増減率を示します。(単位：10億)

	第4四半期(12月31日まで)		
	2005年	2004年	増減
デジタル関連事業の売上	\$2,674	\$1,850	+ 45 %
銀塩感材事業の売上	\$1,514	\$1,905	- 21 %
新技術関連の売上	0.009	0.004	+ 125 %
売上合計	\$4,197	\$3,759	+ 12 %

デジタル関連事業と銀塩感材事業の営業利益

次の表は、利息などの収入費用純額や法人税を差し引く前の、最も直接的に比較可能なGAAPベースの損失に対して調整したデジタル関連事業の利益を示します。(単位：100万)

	第4四半期(12月31日まで)	
	2005年	2004年
デジタル関連事業の利益	\$161	\$63
銀塩感材事業の利益	41	140
新技術関連の利益	(46)	(42)
利益合計	156	161
事業再構築費用	(311)	(391)
法的和解金	(7)	(6)
損失合計	\$(162)	\$(236)